

第23回神奈川県障害者技能競技大会 物流ワーク 技能デモンストレーション 事前公開課題

1. 競技の概要

ネットスーパーの注文伝票とおり商品を選び出してプラスチック段ボールに詰めていきます。また、商品が陳列された店内において、棚に補充する競技です。商品の向きや置き方にも気を配り、正確さと速さを披露します。

課題は第1課題から第3課題まであります。各課題間に5分間の休憩を設けます。

2. 事前公開課題

【第1課題】ネットスーパーを想定したピッキング作業（競技時間：30分）

商品販売の手法で一般的となっている、ネットスーパーについて、その業務内容を再現します。

作業を通じて、ネットスーパーの仕組みを理解し、指示された内容に沿って、正確に仕事ができることが必要です。また、商品はお客様のもとに届くものであることから慎重に扱い、納品の時間に合わせられるよう作業スピードも求められます。

（1）資材（全て大会事務局が用意する）

模擬商品、注文伝票、クリアファイル、バインダー、買い物かご、台車、黒ボールペン、養生テープ、プラスチック段ボール

（2）作業場所

商品を整理し、梱包をするための広めの作業テーブル

※ 立つて行うことを想定していますが、障害特性により座って行う必要がある場合は事前に申し出てください。

（3）作業手順

- ① 作業の準備をする。
- ② 注文伝票に日付と、担当者名を記入する。
- ③ プラスチック段ボールを組み立て、側面にクリアファイルを養生テープで貼る。
- ④ 注文伝票に従い、商品棚から商品をピッキングしていく。なお、ピッキングはかご・台車を使用する。
- ⑤ ピッキングが完了したら、プラスチック段ボールへ入れていく。
商品は重く頑丈なものは段ボールの底側に、軽く破損しやすいものは上側に詰めるようにする。
- ⑥ 養生テープで封をし、側面のクリアファイルに注文伝票を入れる。
- ⑦ 商品数が多く、1つのプラスチック段ボールで収まりきらないようであれば、複数使

用する。このときは注文伝票をコピーし、日付と何箱目かを記載する。また、それぞれの段ボールに何の商品が入っているかも分かるよう、注文伝票を処理する（（４）を参照）。

- ⑧ 定められた場所へ積み付け、作業が完了する。
- ⑨ 指定されたすべての伝票の処理を終えたときに、競技委員へ報告を行う。

（４）伝票の処理方法

注文伝票のＮｏは、日付を表す。

例：１月１日に処理をしたのであれば、０１０１

この日、複数伝票を処理したのであれば、何番目のものかも記録する。

例：３枚目の伝票であれば、０１０１－３

商品が１箱に収まりきらない場合は、Ｎｏの末尾にさらに何個口目であるかも記録する。

例：３個口目であれば、０１０１－３－３

また、それぞれの段ボールに何の商品が入っているかを表すため、複数口になる場合は、入っていない商品の欄は斜線を引く。

【第２課題】検品作業（競技時間：３０分）

ネットスーパーの作業が、適切に出来ているかを検品する作業です。商品の内容だけではなく、梱包が適切に出来ているかも評価の範囲となります。

- （１）資材（全て大会事務局が用意する）
筆記用具、電卓、買い物かご、台車

- （２）作業場所
梱包された商品を広げるための広めの作業テーブル
※ 立って行うことを想定していますが、障害特性により座って行う必要がある場合は事前に申し出てください。

- （３）作業手順
 - ① ピッキング済の段ボールが支給されるので、開封する。
 - ② 貼り付けてある伝票と段ボールの内容を比較し、間違いがないかチェックをする。
 - ③ 商品に入れ間違いや計算ミスなどがあった場合は、伝票に赤いボールペンで何が誤っているのかを記述する。

- ④ チェックが終わったら、商品を段ボールへ戻す。
- ⑤ 支給された箱数検品を終えたときに、競技委員へ報告を行う。

【第3課題】商品の補充作業（競技時間：30分）

スーパーやコンビニ、ドラッグストアといった、商品が陳列された売り場での作業を想定しています。

商品数やフェイス数等に注意し、買い物客から見て手に取りやすく印象の良い売り場づくりをします。また、清潔な服装やあいさつ、陳列作業よりも買い物客を優先するといった作業姿勢・マナーも求められます。

今回は、チームで商品棚補充を完遂することを目標とします。

（1）資材（全て大会事務局が用意する）

台車、メモ帳、買い物かご、補充が必要な商品

（2）作業場所

店舗（売り場）を想定した商品棚、倉庫を想定した在庫の置かれた棚

（3）作業手順

- ① 売り場の商品棚を見て、何の商品が何個必要かメモを取るなどして確認をする。
- ② 買い物かごや台車を使用し、倉庫から必要な商品をピックアップする。
- ③ 商品棚に商品を補充する。この際、フェイス数や賞味期限などがあれば注意して陳列をする。補充をしてみたものの、想定よりも商品の過不足があれば、さらに補充することや商品を下げるなどする。陳列中はお客様に見られていることも想定し、商品を地面に置く、あぐらをかくといった不適切な作業姿勢は慎む。
- ④ チームで商品棚補充を終えたときに、競技委員へ報告を行う。

3. 禁止事項

- （1）競技時間中に他人から指導や助言を受けてはならない。
- （2）他の選手やスタッフの妨害をしてはならない。
- （3）競技時間に遅刻及び競技時間中に許可なく作業場所を離れてはならない。
- （4）故意に備品や機材等を毀損させてはならない。
- （5）定められた競技時間・競技エリア以外で課題を実施してはならない。
- （6）ノートやメモ紙を持ち込んではない（当日配付する手順書へのメモは可）。
- （7）競技中は、スマートフォン等の通信機器を使用してはならない。
- （8）その他、大会運営や競技実施に支障を来す恐れがある行為等をしてはならない。

4. 注意事項

- (１) 競技前に、スマートフォン等の通信機器の電源を切り、かばんの中等にしまうこと。
- (２) 動きやすい服装で競技を実施すること。
- (３) 障害特性により、競技参加において必要とする補助具がある場合は、事前に事務局へ申し出ること。ただし、競技の公平性や、会場設営の都合等を考慮した結果、必ずしも希望に添えない場合があること。
- (４) これらの補助具等は、競技者自身が持参し、大会当日に競技委員立ち合いのもと導入する。ただし、導入に関して不具合があっても特別な配慮はしないこと。

商品棚イメージ

段数 開口	ラックA（20ブロック）							ラックB（20ブロック）							ラックC（20ブロック）						
	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
5 段目	A-5-1	A-5-2	A-5-3	A-5-4	B-5-1	B-5-2	B-5-3	B-5-4	C-5-1	C-5-2	C-5-3	C-5-4									
4 段目	A-4-1	A-4-2	A-4-3	A-4-4	B-4-1	B-4-2	B-4-3	B-4-4	C-4-1	C-4-2	C-4-3	C-4-4									
3 段目	A-3-1	A-3-2	A-3-3	A-3-4	B-3-1	B-3-2	B-3-3	B-3-4	C-3-1	C-3-2	C-3-3	C-3-4									
2 段目	A-2-1	A-2-2	A-2-3	A-2-4	B-2-1	B-2-2	B-2-3	B-2-4	C-2-1	C-2-2	C-2-3	C-2-4									
1 段目	A-1-1	A-1-2	A-1-3	A-1-4	B-1-1	B-1-2	B-1-3	B-1-4	C-1-1	C-1-2	C-1-3	C-1-4									

段数 開口	ラックD（20ブロック）							ラックE（20ブロック）						
	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
5 段目	D-5-1	D-5-2	D-5-3	D-5-4	E-5-1	E-5-2	E-5-3	E-5-4						
4 段目	D-4-1	D-4-2	D-4-3	D-4-4	E-4-1	E-4-2	E-4-3	E-4-4						
3 段目	D-3-1	D-3-2	D-3-3	D-3-4	E-3-1	E-3-2	E-3-3	E-3-4						
2 段目	D-2-1	D-2-2	D-2-3	D-2-4	E-2-1	E-2-2	E-2-3	E-2-4						
1 段目	D-1-1	D-1-2	D-1-3	D-1-4	E-1-1	E-1-2	E-1-3	E-1-4						

黄 色：衛生用品
 水 色：雑貨
 ピンク：食品

注文伝票イメージ

（下の図は番号が6番（6品目）までだが、20番（20品目）記載されたものを使用）

※20品目／枚の注文伝票を2枚（40品目）処理する。

注文伝票（No. ）		処理年月日	年 月 日	
		担当者名		
番号	商品名	棚番（仮）	注文数	納品数
1	アルミホイール（8m）	A－4－3	1	
2	NEWクレラップ（30cm×20m）	A－4－4	1	
3	花王 キッチンハイター 本体600ml	B－3－1	1	
4	ホワイト 900g	A－2－3	1	
5	花王 バスマジックリン 本体350ml	B－3－2	1	
6	花王 ワイドハイター 詰め替え用720g			